

飛蚊症について(その3)



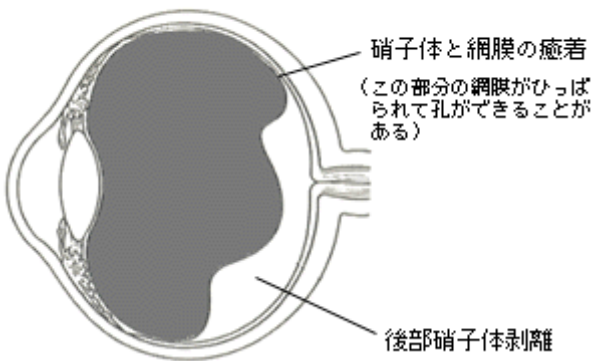
こんにちは。院長の梅津由子です。

毎日の食卓に鍋物が登場する機会が多くなりました。

ちなみに我が家では「ピェンロー」という中華風白菜鍋がお気に入りです。

さて、9月号から飛蚊症のお話をしています。先月お話しした後部硝子体剥離は、硝子体の年齢による変化としておこるわけですが、これが引き金となって重大な病気がおこることがあります。その中で最も注意を要するのは網膜裂孔^{もうまくれつこう}という病気で、後部硝子体剥離の6~19%におこります。

網膜裂孔の機序



先に、後部硝子体剥離がおこると、硝子体と網膜の癒着がはがれると書きましたが、硝子体の全部が網膜からはがれるわけではなく、ことに周辺部ではくっついている部分とくっついていない部分が出てしまいます。このためこの癒着部の網膜がひっぱられてその結果、網膜に孔があいてしまうことがあります。これを網膜裂孔といいます。網膜裂孔は

放置しますと、裂孔から液体状になった硝子体が網膜の後ろに入り込んで、網膜剥離というこわい病気になります。網膜剥離に対しては、入院、手術しか治療方法がありません。しかし網膜裂孔だけの時期に発見できると、光凝固療法といって外来でおこなえる治療方法によって網膜剥離を防ぐことができます。飛蚊症を自覚したら眼科を受診し、精密検査を受け、放置しておいてよいものかどうかを診てもらうことが大切です。

特に60歳前後に突然飛蚊症を自覚した場合には、なるべく早く眼科を受診し、後部硝子体剥離の有無、後部硝子体剥離によって生じる可能性のある病気、特に網膜裂孔の有無をチェックしてもらうことが大切です。治療を必要とするような病気がなかった場合には、飛蚊症をあまり気にせず、今まで通りの生活を続けながら、時々眼科で眼底検査を受けて様子を見ましょう。



ホームページ <http://www.hanazawa-eye.com>

〒992-0022 米沢市花沢町2695-1

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~1	☺	☺	☺	☺	☺	
2:00~	☺	☺		3:00 6:30	☺	☺

土曜日は昼休みなく、8:30~15:00まで

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、目の健康に関する情報や、耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



まつ毛のお悩み相談室



最近、上まぶたがかゆくて目が充血してきちゃった・・・

その症状、まつ毛エクステが原因かもしれませんよ！



まつ毛は多くの女性の悩みの種。アイメイクの際にマスカラやビューラーを使うと、まつ毛が痛んだり抜けたりするし、メイクにも時間がかかる・・・そう感じることはありませんか？

付けまつ毛やまつ毛エクステなどは、手軽に華やかな目元になれる一方で、目のトラブルを引き起こす原因になることがあります。接着剤によってまぶたが炎症を起こしたり目が充血したり、人工のまつ毛が目当たって傷になったりするケースも少なくありません。また、目の周りのメイク汚れを十分に落とさきれないために、まぶたの皮膚トラブルも起こしやすくなります。



「自分のまつ毛が濃く、太くなればなあ・・・」そんな悩みにお応えする目薬があるのをご存知ですか？医療用医薬品として承認を受けた**国内初の睫毛貧毛症治療薬「グラッシュビスタ」**は、有効成分ビマトプロストが上まつ毛の成長を促進し、長さ・豊かさ（太さ）・濃さなど、まつ毛の全体的な印象を改善します。

使い方は、片目ごとに、1日1回1滴を専用のブラシに滴下し、上まつ毛の生え際に夜に塗布するだけ。医師が診察・処方するので安心・安全です♪まつ毛が不足・不十分でお悩みの方はぜひご相談下さい！効果には個人差がありますが、ほとんどの方が効果を実感しています。なお、睫毛貧毛症の治療は健康保険が適用されません。

自分のまつ毛が豊かになるからより自然に目力アップすることができるのね！相談してみようかな♪



風邪に負けるな！目玉いきいきライフ！

インフルエンザの予防接種について
ワクチンが十分な効果を維持する期間は接種後約2週間後～約5ヵ月とされています。流行時期に間に合うように、12月中旬頃までには終わらせておくのが理想です。**予約制**ですので、ご希望の方は受付に声をかけて下



編集後記

朝晩の寒さに冬の訪れを感じる季節となりました。寒暖の差や、暖房による空気の乾燥などで、体調を崩しやすい時期でもあります。風邪をひくと、風邪に伴う結膜炎にも注意が必要です。風邪やインフルエンザ予防のためにも手洗い・うがいを心がけ、健康元気に冬を乗り切りましょう！

ビビ・ブッチ・まめちよ

